



～ 博多港におけるヒアリの確認について ～

ヒアリ対策につきましては、これまで国内の他港で中国・南沙港からのコンテナでヒアリが発見されたことを受け、博多港においても南沙港からのコンテナを、アイランドシティコンテナターミナル内（一般の方は許可なく立ち入れない場所）の特定の場所に一時保管し、その周辺にベイト剤（毒えさ）を設置したうえで監視するとともに、学校や周辺地域に注意喚起を行っていたところです。平成 29 年 7 月 21 日（金）に同箇所においてヒアリらしき個体を数十匹確認し、専門機関による種の鑑定の結果、特定外来生物であるヒアリと確認されましたので、お知らせいたします。

なお、ヒアリに刺された場合は、下記のとおり対応してください。（内容は「[ストップ・ザ・ヒアリ](#)」（環境省発行）から抜粋）

【刺された場合の症状】

区 分	時 間	症 状
【軽度】 刺された部位の痛み やかゆみ	刺された瞬間	熱いと感じるような激しい痛みがある。 やがて、刺された痕が痒くなる。
【中度】 じんましん	刺されてから 数分から数十分後	刺された部分を中心に腫れが広がり、部分的、又は全身にかゆみを伴う発疹（じんましん）が現れることがある。
【重度】 呼吸困難・血圧低下・意識障害	刺されてから 数分から数十分の間	息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまいなどを起こすことがあり、進行すると意識を失うこともある。 これらの症状が出た場合には重度の即時型アレルギー反応「アナフィラキシー」である可能性が高く、処置が遅れると生命の危険も伴う。

【ヒアリに刺されたと思われる場合の対処】

20～30 分程度は安静にし、体調の変化がないか注意する。

軽度の症状のみで、症状が悪化する様子がなければ、ゆっくりと病院を受診してもよい。

<容体が悪化したとき>

症状は急速に進むので、一番近い病院を受診する。（救急受入れのある病院であればなお良い。）

病院では「アリに刺されたこと」、「アナフィラキシー（アレルギー反応）の可能性がある場合はその旨」を伝える。

<もしもの場合に備えて>

特に過去に蜂に刺された経験のある方など、アナフィラキシーの危険がある方は、前もって医師に相談する。

[ヒアリについての詳細や発見時の問い合わせ先は、こちらをご覧ください。](#)

※容体が急変した時は、119番通報で救急車を要請してください。

